

(30)

氏名(生年月日) 太 田 正 穂
 本 籍
 学位の種類 博士(医学)
 学位授与の番号 乙第1875号
 学位授与の日付 平成10年7月17日
 学位授与の要件 学位規則第4条第2項該当(博士の学位論文提出者)
 学位論文題目 **An evaluation of the efficacy of preoperative therapy for thoracic esophageal carcinoma using endoscopic ultrasonography**
 (超音波内視鏡による胸部食道癌に対する術前療法の効果判定についての検討)
 論文審査委員 (主査) 教授 高崎 健
 (副査) 教授 笠島 武, 相川 英三

論 文 内 容 の 要 旨

〔目的〕

進行胸部食道癌に対する術前療法(化学療法, 放射線化学療法)の治療効果は予後に反映し, 切除後の組織学的な判定はその治療効果を最も正確に判定し得る方法の一つである。しかし, 術前にこれを十分に予測できるような評価方法は未だ確立していない。そこで, 新たに超音波内視鏡を用いて術前に効果判定を行い, 切除後の組織学的判定と比較検討した。

〔対象および方法〕

1992年1月から1995年12月に東京女子医科大学消化器病センターにおいて, 術前療法を行い切除した, 進行胸部食道癌43例を対象とした。

術前療法前後に超音波内視鏡検査を施行し, 主病巣の厚さおよび断面積の縮小率, 転移リンパ節の長径および断面積の縮小率を求めた。転移リンパ節ではさらに形状, 辺縁エコー, 内部エコーの3要素の変化から著効(complete response: CR), 有効(partial response: PR), 不変(no change: NC), 増悪(progressive disease: PD)に評価, 分類しこれを総合評価とした。

組織学的判定基準は, grade 0(治療効果を認めない), grade 1(生存し得る癌細胞が切片上癌の1/3以上

を占める), grade 2(生存し得る癌細胞が切片上癌の1/3未満), grade 3(生存し得る癌細胞が認められない)に分類した。

超音波内視鏡所見と組織学的判定の結果を比較検討した。

〔結果〕

超音波内視鏡により測定した主病巣の厚さおよび断面積の縮小率は, 組織学的判定 grade 2症例が grade 0~1症例より, grade 3症例が grade 2症例より有意に大きかった($p < 0.02$)。超音波内視鏡による転移リンパ節の長径, 断面積の縮小率の測定および総合評価はいずれも組織学的判定と明らかな関係を認めなかった。

〔結論〕

超音波内視鏡による主病巣の厚さと断面積の縮小率は, 組織学的効果をよく反映し, 進行胸部食道癌の術前治療の効果判定方法として有用と言えた。また断面積の測定より簡便である厚さの測定のみで十分な評価が可能と思われた。転移リンパ節の長径および断面積の縮小率, 総合評価はいずれも組織学的効果を反映せず, 効果判定方法として有用と言えなかった。

論文審査の要旨

食道癌に対する術前の化学療法の影響は術後再発に関して大きく影響する因子となっている。しかしながらその効果判定は切除標本での検索ではじめて判明するという状況である。そこで近年開発された超音波内視鏡検査による判定を検討した論文である。急速に進歩してきている超音波画像の解析と、切除標本との対比検討を行い、高い精度で化学療法の影響判定が術前検査として可能である、との結果が得られた。これは実際の臨床の場で新しい情報源として期待される。

主論文公表誌

An evaluation of the efficacy of preoperative therapy for thoracic esophageal carcinoma using endoscopic ultrasonography (超音波内視鏡による胸部食道癌に対する術前療法の効果判定についての検討)

Digestive Endoscopy Vol 10 No 2 122-128 頁
(1998年4月)太田正穂, 村田洋子, 井手博子,
江口礼紀, 林 和彦, 鈴木 茂, 高崎 健

副論文公表誌

- 1) 頸部食道癌の合理的切除・再建法. 手術 51 (11) : 1763-1768 (1997) 太田正穂, 井手博子, 江口礼紀, 中村 努, 林 和彦, 菊池哲也, 谷川啓司, 高崎 健, 野崎幹弘
- 2) 胃食道逆流症 (GERD) の概念と治療への応用. 外科診療 38(2) : 155-163 (1996) 太田正穂, 井手

博子

- 3) アカラシア再手術後の QOL についての検討. クリニカ 23(Suppl) : 28-34 (1996) 太田正穂, 井手博子, 江口礼紀, 中村 努, 菊池哲也, 谷川啓司, 高崎 健
- 4) 食道癌の超音波内視鏡診断. 臨外 52(10) : 1273-1278 (1997) 村田洋子, 鈴木 茂, 太田正穂, 井手博子
- 5) Preoperative staging esophageal cancer by endoscopic ultrasonography (超音波内視鏡による食道癌の術前病期診断). In 30th World Congress of the International College of Surgeons (O. Abe, K. Inokuchi, K. Takasaki eds). pp 253-257, Monduzzi Bologna (1996) 村田洋子, 鈴木 茂, 太田正穂, 林 和彦, 吉田一成, 江口礼紀, 井手博子, 山田明義, 高崎 健, 鈴木博孝